

ブラケットコンバーター AT-BRKT-CONV-AP1 取扱説明書

この度は、AT-BRKT-CONV-AP1をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、設置済みの他社製無線アクセスポイント製品（以下、無線AP）の天井・壁設置ブラケットを使用して、新規に弊社製無線APを取り付けるための変換ブラケットです。

既設の無線APから新規無線APに交換する際、壁面に新しいネジ穴を空ける工事が不要なため、大きな音を立てたり壁面の美観を損なったりすることなく、手早く設置作業を行うことができます。

本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。



正しく設置

製品の最新情報について

本製品および本製品で取り付け可能な弊社製無線APの最新情報は、弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-tesis.co.jp>

本製品が変換に対応する他社製無線APの機種については、弊社担当営業までお問い合わせください。

安全のために 必ずお守りください



● 本製品の天井への取り付けは、専門の設置業者にご相談ください。設置に不備がある場合、落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。

● 設置面の状態、取り付けネジによっては、十分な強度を得られない場合があります。

● 本ブラケットを使用して、機器を壁面または天井に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。

● ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。

● 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。



● 取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

1 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っているが便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- 変換ブラケット
- ブラケットカバー
- ブラケット固定ネジ
(ワッシャー付きなベネジ(M4×8mm)、4本)
- 変換ブラケット固定ネジA
(ワッシャー付きなベネジ(M3×8mm)、2本)
- 変換ブラケット固定ネジB
(ワッシャー付きなベネジ(M3×6mm)、3本)

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。

再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

3 各部の名称と機能

● 変換ブラケット

他社製無線APの天井・壁設置ブラケットに弊社製無線APに付属の天井・壁設置ブラケットを取り付けるための変換ブラケットです。

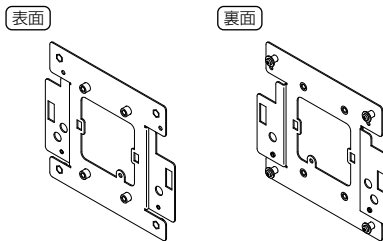


図1 変換ブラケット外観

- **変換ブラケット固定用穴A**
他社製無線AP用天井・壁設置ブラケット(タイプA)に変換ブラケットを固定する際、ネジを通す穴です。
- **変換ブラケット固定用穴B**
他社製無線AP用天井・壁設置ブラケット(タイプB)に変換ブラケットを固定する際、ネジを通す穴です。
- **カバー固定穴**
変換ブラケットにカバーを固定する爪を引っ掛ける穴です。
- **ブラケット固定用ネジ穴**
弊社製無線APに付属の天井・壁設置ブラケットを変換ブラケットに固定するためのネジ穴です。
- **変換ブラケット引掛ネジ**
変換ブラケットを他社製無線AP用天井・壁設置ブラケット(タイプB)に固定する際、引っ掛けるネジです。工場出荷時の状態で、ワッシャー付きネジが取り付けられています。通常、このネジを外す必要はありません。

● ブラケットカバー

変換ブラケットを覆い、弊社製無線APに付属の天井・壁設置ブラケットの固定を補助するためのカバーです。

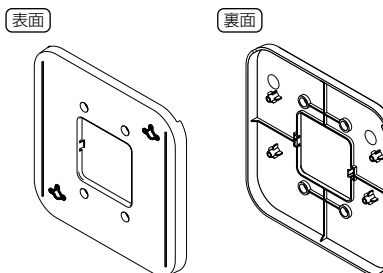


図2 ブラケットカバー外観

○ ブラケット固定ガイド

弊社製無線APに付属の天井・壁設置ブラケットをカバーに固定する際、位置を調整するための、だるま穴の形状のガイドです。

○ 固定爪

変換ブラケットにカバーを固定するための爪です。

○ ブラケット固定用穴

弊社製無線APに付属の天井・壁設置ブラケットを変換ブラケットに固定する際、ネジを通す穴です。

4 設置



警告

・弊社指定品以外の設置金具を使用した設置を行わないでください。また、本書に記載されていない方法による設置を行わないでください。不適切な方法による設置は、火災、故障の原因となります。

・水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほこりがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。



注意

製品に関する最新情報は弊社ホームページにて公開しておりますので、設置の際は、対象製品に付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

設置準備

● 設置するときの注意

設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本製品の通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクターの端子にはさわらないでください。(静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。)

● 準備するもの

取り付けの際には、次のものが必要となります。

- 本製品 一式
- 弊社製無線AP
- 天井・壁設置ブラケットキット(弊社製無線APに付属)
 - ・ 天井・壁設置ブラケット
 - ・ 専用固定ネジ
- プラスドライバー

また、設置の際は、本書および弊社製無線APのユーザーマニュアルをよくお読みください。

設置方向

対応する設置方向は、各製品の天井・壁設置ブラケット使用時の設置方向に準じます。取り付け対象の弊社製無線APのユーザーマニュアルをご確認ください。

既設の他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットと本製品の取り付け可能な方向は一定です。

新しい無線APを既設の無線APと異なる方向に設置したい場合は、他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットを取り外す必要があります。その場合は本製品は使用しません。

他社製ブラケットタイプA 他社製ブラケットタイプB

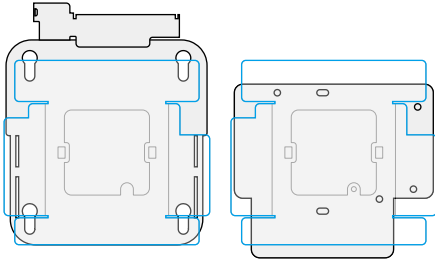


図3 AT-BRKT-CONV-AP1と他社製のブラケットの固定方向（製品名が正しく読める方向の例）

警告 取り付け用のネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。

固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

設置

本製品を使用して、弊社製無線APを他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットに取り付けます。

● 他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットへの設置

図3に示す、機器のLED表示を下側に設置する例をもとに、他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットへの機器の取り付け手順を説明します。

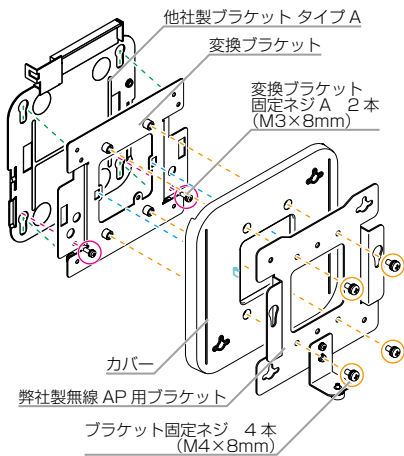


図4 他社製ブラケットタイプAへの取り付け(分解図)

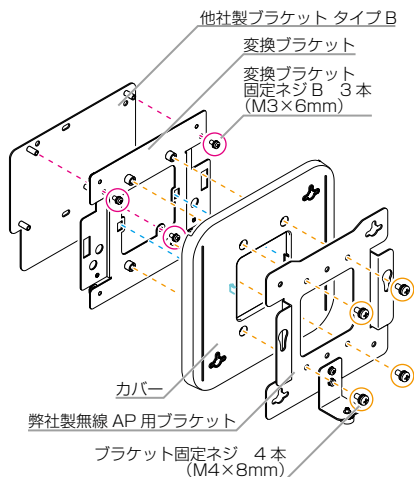


図5 他社製ブラケットタイプBへの取り付け(分解図)

1 変換ブラケットを既設の他社製天井・壁設置ブラケットに取り付けます。

○ 他社製ブラケットタイプAに取り付ける場合

変換ブラケットの背面にある変換ブラケット引掛ネジを他社製ブラケットタイプAのだるま穴に通し、だるま穴の溝の方向にスライドさせます。

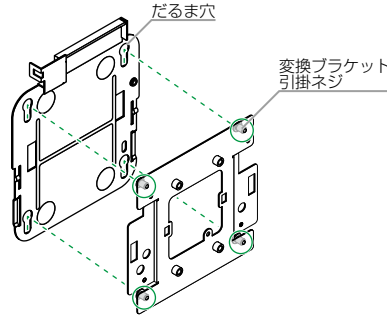


図6 変換ブラケットの固定1
(他社製ブラケットタイプAに取り付ける場合)

その後、プラスドライバーを使用して、付属の変換ブラケット固定ネジA (M3×8mm ワッシャー付きなベネジ) 2本を、変換ブラケット前面の変換ブラケット固定用穴Aに締め込みます。

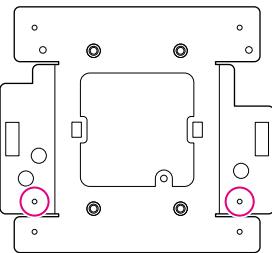


図7 変換ブラケット固定用穴Aの位置

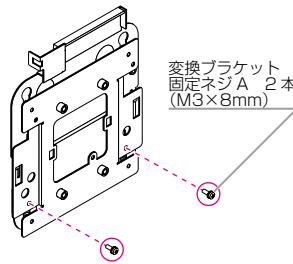


図8 変換ブラケットの固定2
(他社製ブラケットタイプAに取り付ける場合)

ヒント 変換ブラケット固定ネジB (ワッシャー付きなベネジ) (M3×6mm)、3本は使用しません。

十分に締め込むと、変換ブラケット引掛ネジがだるま穴をスライドできなくなり、変換ブラケットが他社製ブラケットタイプAに固定されます。

○ 他社製ブラケットタイプBに取り付ける場合

プラスドライバーを使用して、付属の変換ブラケット固定ネジB (M3×6mm ワッシャー付きなベネジ) 3本を、変換ブラケット前面の変換ブラケット固定用穴Bを通して他社製ブラケットタイプBのネジ穴に締め込みます。

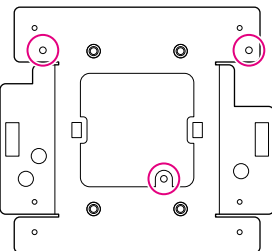


図9 変換ブラケット固定用穴Bの位置

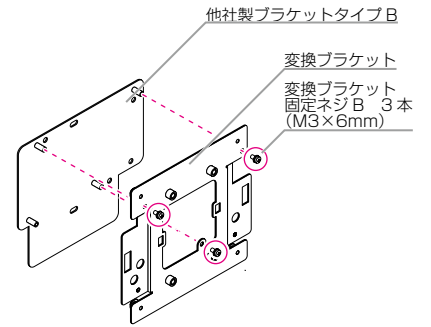


図10 変換ブラケットの固定
(他社製ブラケットタイプBに取り付ける場合)

ヒント 変換ブラケット固定ネジA (ワッシャー付きなベネジ) (M3×8mm)、2本は使用しません。

なお、以後の図では他社製ブラケットタイプAに弊社製無線APを取り付ける場合の手順を例に表します。

2 変換ブラケットにカバーを取り付けます。カバーのブラケット固定ガイドの方向が図11の通りであることを確認します。カバーのブラケット固定用穴と変換ブラケットのブラケット固定用ネジ穴の位置を合わせて重ね、カバーの固定爪が変換ブラケットのカバー固定穴に引っ掛かるまでカバーを押し込みます。

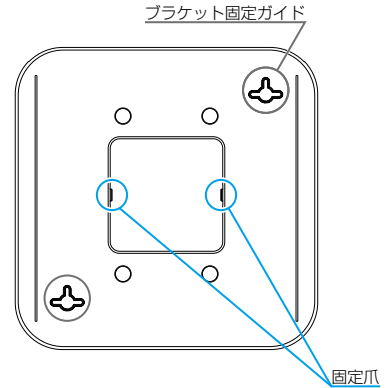


図11 ブラケット固定ガイド

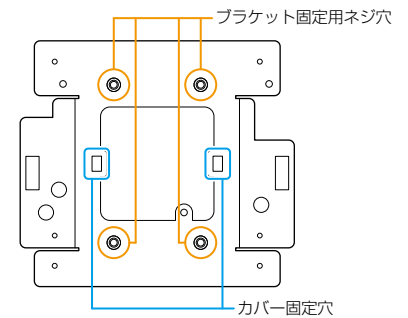


図12 ブラケット固定用ネジ穴とカバー固定穴の位置

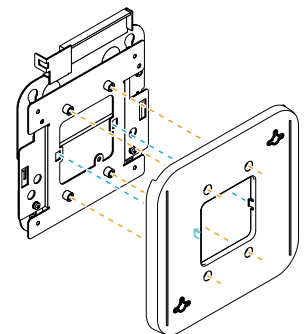


図13 カバーの取り付け

- 3 無線APの天井・壁設置ブラケットを取り付けます。
カバーのブラケット固定ガイドの方向と無線APに付属の天井・壁設置ブラケットのたるま穴の方向が一致することを確認します。
プラスドライバーを使用して、ブラケット固定ネジ (M4×8mm ワッシャー付きなネジ) 4本を天井・壁設置ブラケットのねじ穴のうち図14に示す4か所に通し、変換ブラケットのブラケット固定用ネジ穴に固定します。

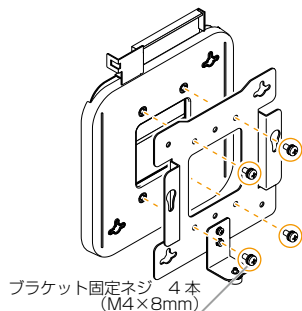


図14 天井・壁設置ブラケットの取り付け

- 4 無線APにブラケット取り付け用の固定ネジを取り付けます。
無線APのマニュアルの記載に従い、無線APに付属の専用固定ネジを、無線AP本体底面のブラケット取り付け用ネジ穴に締めます。
- 5 無線APを天井・壁設置ブラケットに固定します。
無線APに取り付けた専用固定ネジを、天井・壁設置ブラケットの本体取り付け用穴に差し込んで、引っ掛けます。
引っ掛けたあと、天井・壁設置ブラケット側にあるブラケット固定ネジを締め、本体を固定します。

以上で設置は完了です。

● 取り外し

無線AP、無線APに付属の天井・壁設置ブラケット、および、本製品を他社製無線AP用天井・壁設置ブラケットから取り外す場合は、ケーブル類をすべて外した状態で、上記と逆の手順で取り外します。

なお、変換ブラケットからカバーを取り外す際は固定爪を外に押し開いてカバー固定穴から外してください。

5 製品仕様

外形寸法(最大)	
	160 (W) × 160 (D) × 13 (H) mm
質量	
変換ブラケット	120g
カバー	70g

6 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

○ アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/info/>

☎ 0120-860772

携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203

月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00

13:00 ~ 17:00

7 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。

弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2020 アライドテレシスホールディングス株式会社

8 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

9 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

10 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

11 マニュアルバージョン

2020年 12月 Rev.A 初版